

愛媛県立図書館所蔵 洲之内徹著作文献(単行本)

愛媛県立図書館作成(2014年1月24日現在)

展示No	書名	責任表示	出版者	刊行年	請求記号	資料コード	備考・内容
	1 コレクション戦争と文学 11	浅田 次郎ほか／編集委員	集英社	2012	918.6/コレ11/2012	5105607524	「橐の木の下の」洲之内徹／著
○	2 洲之内徹文学集成	洲之内 徹／著	月曜社	2008	L/913.6/スト/2008	5105341009	内容: 鶯/流氓/橐の木の下の/砂/雨の中/掌のにおい/女難/瓶の中の魚/桜のある風景/雨台風/終りの夏/ある受賞作家/雨の多い春/著者あいさつ/作品ノート1/作品ノート2『橐の木の下の』あとがき(現代書房版)/批評精神と批評家根性と『肉体の罪』に就て/悪人を描くことその他/抗議する文学『いのちの初夜』への覚書/泣く/『アンナ・カレーニナ』随想/閑中忙/洋燈・時計・子供/読んだもの、読みたいもの。/結構な御身分/旅で見た映画『蒼氓』のお夏/魯迅雑記/性格と心理 長坂一雄論/雑感/大名から/范さんのこと/丁玲の家/薬瓶/料金不足/冬の来た日/魯迅の毒/趙樹理の世界/穴を掘る/銭亀/ミラボ才橋の詩/岡本鉄四郎帰る/魯迅の鼻/銀杏/「純愛」は純粋な恋愛か/夜中の顔/えんどうの花/同姓同名/流しの上の奇蹟/X関係/私の青べか/モダン・ジャズの森に迷う/見事だった和紙の『赤旗』
○	3 洲之内徹 絵のある一生	洲之内 徹／ほか著	新潮社	2007.10	L/289.1/スト/2007	5105315144	内容(著作のみ): 第二部 懐かしの「気まぐれ美術館」名作選/附一 洲之内徹の単行本未収録エッセイ二篇(校歌で思いだすこと/正体不明の「じゃらじゃら人間」)/附二 洲之内徹の処女放送劇(信夫の笛)
○	4 洲之内徹が盗んでも自分のものにしたかった絵	洲之内 徹／文	求竜堂	2008	L/723.1/スト/2008	5105338344	内容(著作のみ): コレクションでないコレクション/洲之内徹が盗んでも自分のものにしたかった絵
○	5 しゃれのめす 芸術随想	洲之内 徹／著	世界文化社	2005	L/704/スト/2005	5105184409	内容: 池田亀太郎の肖像画/馬越さんの思い出/おいらん丸鉄砲洲出航/柳瀬正夢ノート/しゃれのめす/四方田草炎さんのことで私が言いたいこと/長谷川瀧二郎/北越に埋もれた鬼才・佐藤哲三/遺作展で感じたこと/吉岡憲/波の音/小野元衛と志村さん/無名であるということ/無名の画家の孤独な死—佐藤清三郎のこと/青年美術家集団のこと 現代美術家集団のこと/信州のイメージ「藤村」から「槐多」へ/物とイメージ/モチーフの発見/孤独な水彩画/『Y市の橋』のいきさつ/水上民平さんの周辺/『隅田川絵巻』雑感/東北の明るさと淋しさ/手甲の裸婦/根っからの絵かき松田正平/松田正平の世界/古茂田守介/イシアタマの弁/夭折ということ/ヒトバンチュウフイタカゼ/赤は赤、緑は緑/法則と自由/画廊から
○	6 芸術随想おいてけぼり	洲之内 徹／著	世界文化社	2004	L/704/スト/2004	5105126713	内容: 新聞版 気まぐれ美術館/山のとびら/私の愛する美術館/浜松市美術館のガラス絵コレクション/コレクション考—なぜ「絵のなかの散歩」展なのか

展示	No	書名	責任表示	出版者	刊行年	請求記号	資料コード	備考・内容
	7	ふるさと文学館 第44巻	図子 英雄／責任編集	ぎょうせい	1993	N86/22/44	5100442642	「終りの夏」洲之内徹／著 副本あり(K910/44)
○	8	日本随筆紀行 21	黒島 伝治／ほか著	作品社	1989	N56/217/21	5100649224	相生郷のトッポ話 洲之内徹／著 p108-117 副本あり(K914.6/エホ/1989)
○	9	さらば気まぐれ美術館	洲之内 徹／著	新潮社	1988	L/720.4/スト6/1988	5101585092	副本あり(L/723.1/65/L7ク)
※	10	馬越舛太郎作品集	愛媛県立美術館／編集	今治 中野直義	1987	K723/7	5102291908	「馬越さんの思い出」洲之内徹／著
※	11	古茂田公雄画集	古茂田 公雄／〔画〕	古茂田公雄遺 作集出版・遺作 展開催事務局	1987	K723/3/7ク	5103685870	「ちょっと怖い人」洲之内徹／著 副本あり(K723/3/7ク)
○	12	軍艦島 雑賀雄二写真集	雑賀 雄二／〔写真〕 洲之内 徹／文	新潮社	1986	L/748/186	5101609791	「風の島」洲之内徹／著
○	13	モダン東京百景 (別冊太陽 日本のこころ)		平凡社	1986	382.1/82	5102773673	「『隅田川絵巻』雑感」洲之内徹／著 のち『しゃれのめす』に収録。
○	14	人魚を見た人 気まぐれ美術館	洲之内 徹／著	新潮社	1985	L/720.4/スト5/1985	5101577549	
○	15	セザンヌの塗り残し 気まぐれ美術館	洲之内 徹／著	新潮社	1983	L/720.4/スト4/1983	5101577386	
○	16	洲之内徹小説全集 1	洲之内 徹／著	東京白川書院	1983	L/913.6/スト1/1983	5100586826	内容: 棗の木の下/砂/鳶/流氓/瓶の中の魚
○	17	洲之内徹小説全集 2	洲之内 徹／著	東京白川書院	1983	L/913.6/スト2/1983	5100586838	内容: 終りの夏/雨の多い春/女難/掌のにおい /雨の中/雨台風/桜のある風景/ある受賞作家
○	18	帰りたい風景 気まぐれ美術館	洲之内 徹／著	新潮社	1980	L/720.4/スト3/1980	5101584657	
○	19	気まぐれ美術館	洲之内 徹／著	新潮社	1978	L/720.4/スト2/1978	5101584644	
○	20	絵のなかの散歩	洲之内 徹／著	新潮社	1978	L/720.4/スト1/1978	5101584632	
○	21	棗の木の下	洲之内 徹／著	現代書房	1966	913.7/1141	5103116254	内容: 砂/棗の木の下/鳶/流氓

このリストは『気まぐれ美術館 洲之内徹と日本の近代美術』(朝日新聞社 1996年)所収の「洲之内徹文献目録」(後藤洋明／編)を元に作成しました。

※4階えひめ資料室でご利用いただけます。

愛媛県立図書館所蔵 洲之内徹著作文献(逐次刊行物 ※新聞は除く)

愛媛県立図書館作成(2014年1月24日現在)

展示 No	記事名	雑誌名	巻号	発行年月	備考
	1 赤は赤、緑は緑—絹谷幸二	芸術新潮	第451号	1987.7	『しゃれのめす』に収録。
	2 銭湯の中の下町	芸術新潮	第450号	1987.6	
	3 見事だった和紙の『赤旗』	芸術新潮	第454号	1987.10	『洲之内徹文学集成』に収録。
	4 法則と自由	芸術新潮	第439号	1986.7	『しゃれのめす』に収録。
○	5 佐渡へは冬	ミセス	第342号	1985.3	
	6 根っからの絵かき—松田正平	芸術新潮	第415号	1984.7	『しゃれのめす』に収録。
○	7 随想 ここは下町人形町	ミセス	第326号	1984.2	
○	8 アンケート回答「特集・日本の名宝」	芸術新潮	第400号	1983.4	
※	9 ひとこと(真鍋霧中追悼号)	季刊えひめ	第10号(1981.12.別冊)	1981.12	請求記号K905/7/
○	10 私の郷土自慢 愛媛県	婦人公論	第63巻第7号	1978.7	
※	11 青年美術家集団の思い出(特集・愛媛の美術)	季刊えひめ	第5号(1977.FEB)	1977.2	請求記号K905/7/5
※	12 あいまいな記憶、または記憶のあいまいさ(歿後30年 追悼 伊丹万作)	季刊えひめ	第4号(1976.SEPT)	1976.9	請求記号K905/7/4
	13 金魚鉢に入った猫	芸術新潮	第278号	1973.2	
	14 浜松市立美術館のガラス絵コレクション	芸術新潮	第286号	1973.10	『おいてけぼり』に収録。
	15 波の音	芸術新潮	第249号	1970.9	『しゃれのめす』に収録。
	16 輸入洋画は売れるというが	芸術新潮	第245号	1970.5	
	17 『観光』になりたかった男	芸術新潮	第234号	1969.6	
	18 随筆『Y市の橋』のいきさつ	芸術新潮	第230号	1969.2	『しゃれのめす』に収録。
	19 北越に埋もれた鬼才・佐藤哲三	芸術新潮	第240号	1969.12	『しゃれのめす』に収録。
	20 まぼろしの絵との対面	芸術新潮	第217号	1968.1	
○	21 ある受賞作家	新潮	第63巻第6号	1966.6	『洲之内徹小説全集 2』『洲之内徹文学集成』に収録。
○	22 流氓	文学界	第16巻第4号	1962.4	『藁の木の下』『洲之内徹小説全集 1』『洲之内徹文学集成』に収録。
○	23 終りの夏	文学界	第15巻第12号	1962.12	『洲之内徹小説全集 2』『洲之内徹文学集成』に収録。
○	24 桜のある風景	新日本文学	第97号	1955.8	『洲之内徹小説全集 2』『洲之内徹文学集成』に収録。
○	25 趙樹理の世界	文学	Vol.21	1953.9	『洲之内徹文学集成』に収録。
○	26 ルポルタージュ 妙義	中央公論	第68年第12号(第781号)	1953.11	
○	27 (座談会)中国の新しい人間像 出席者:竹内好、田村泰次郎、佐々木基一、洲之内徹	群像	第6巻5号	1951.5	
○	28 掌のにおい	文学界	第5巻3号	1951.3	『洲之内徹小説全集 2』『洲之内徹文学集成』に収録。
○	29 藁の木の下	群像	第5巻1号	1950.1	『藁の木の下』『洲之内徹小説全集 1』『洲之内徹文学集成』に収録。

このリストは『気まぐれ美術館 洲之内徹と日本の近代美術』(朝日新聞社 1996年)所収の「洲之内徹文献目録」(後藤洋明／編)を元に作成しました。

『芸術新潮』1974年1月号～1987年11月の連載「気まぐれ美術館」についてはリスト化を省略しました。

※4階えひめ資料室でご利用いただけます。

愛媛県立図書館所蔵 洲之内徹関連文献(単行本)

愛媛県立図書館作成(2014年1月24日現在)

展示 No	書名	責任表示	出版者	刊行年	請求記号	資料コード	内容
○	1 新・日本文壇史 第6巻	川西 政明／著	岩波書店	2011	910.26/カマ6/2011	5105533223	「第三十三章 山西省の戦闘 田村泰次郎、洲之内徹、宮柊二」p64-114
○	2 芥川賞を取らなかった名作たち	佐伯 一麦／著	朝日新聞出版	2009	910.26/サカ/2009	5105359603	「第4章 洲之内徹「藁の木の下」」p75-92
※	3 彼もまた神の愛でし子か 洲之内徹の生涯	大原 富枝／著	ウエッジ	2008.8	K913.6/オト/2008	5105350958	
○	4 洲之内徹が盗んでも自分のものにしたかった絵	洲之内 徹／文	求竜堂	2008.6	L/723.1/スト/2008	5105338344	内容(著作以外): こんにちは「気まぐれ美術館」(白洲正子)/没頭と放心(原田光)
○	5 洲之内徹 絵のある一生	洲之内 徹／ほか著	新潮社	2007.10	L/289.1/スト/2007	5105315144	
○	6 二列目の人生 隠れた異才たち	池内 紀／著	晶文社	2003	281.04/イオ/2003	5105087861	「洲之内徹 宙吊りの思想」p134-144
※	7 洲之内徹という男	深谷 考／著	青弓社	1998	K289/スト/1998	5103339864	
※	8 私と洲之内徹 「気まぐれ美術館」展によせて			1997	K721/37	5103056724	朝日新聞に平成9年8月25日～9月3日まで連載された記事を愛媛県立図書館で電子複写・スクラップ
○	9 気まぐれ美術館 洲之内徹と日本の近代美術	目黒区美術館／〔ほか〕編集	朝日新聞社	1997	K723/34	5103344751	「洲之内徹文献目録」p168-171あり
※	10 洲之内徹の風景	「回想の現代画廊」刊行会／編	春秋社	1996	K289/スト/1996	5100050336	
○	11 戦争と美術	司 修／著	岩波書店	1992	081/130/D237	5102951188	
※	12 久万美術館ギャラリートーク 平成2年2月	町立久万美術館／編集	町立久万美術館	1991	K708/7	5104817959	テーマ: 洲之内氏・井部氏のコレクションとその人を語る
※	13 洲之内・井部コレクション展 日本の近代洋画その情熱と衝突	町立久万美術館／編集	町立久万美術館	1990	K708/7	5102288890	
※	14 彼もまた神の愛でし子か 洲之内徹の生涯	大原 富枝／著	講談社	1989	K910/26	5103116227	
○	15 遊鬼 わが師わが友	白洲 正子／著	新潮社	1989	N46/シ74	5100634133	「さらば「気まぐれ美術館」 洲之内徹」p187-199、「こんにちは「気まぐれ美術館」」p200-204
※	16 洲之内徹君の思い出		白の会	1988	K910/25	5102299032	
	17 新人国記 6	朝日新聞社／編	朝日新聞社	1984	281.08/28/6	5101939067	洲之内徹(画廊主)p138
	18 新・人国記 1	朝日新聞社／編	朝日新聞社	1963	281.08/13/1	5101937950	洲之内徹(作家)p203

このリストは『気まぐれ美術館 洲之内徹と日本の近代美術』(朝日新聞社 1996年)所収の「洲之内徹文献目録」(後藤洋明／編)を元に作成しました。

※4階えひめ資料室でご利用いただけます。

愛媛県立図書館所蔵 洲之内徹関連文献(逐次刊行物 ※新聞は除く)

愛媛県立図書館作成(2014年1月24日現在)

展示No	記事名	著者	雑誌名	巻号	発行年月	備考
※	1 えひめ文学館28 洲之内徹の『終りの夏』	関子 英雄	文化愛媛	No.67/OCTOBER2011	2011.10	
※	2 えひめ文学館19 洲之内徹の『終りの夏』 実らぬ“純愛”の虚しさ	関子 英雄	文化愛媛	No.58/MARCH2007	2007.5	
※	3 えひめ文学館17 大原富枝『彼もまた神の愛でし子か』—松山が生んだ鬼才、洲之内徹への挽歌	菊池 佐紀	文化愛媛	No.56/MARCH2006	2006.5	
※	4 [特集]洲之内徹を知っていますか		アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内コレクション		アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内徹の少年時代		アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内徹と、クリスチャンの青野一族		アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	古茂田公雄と洲之内徹	古茂田 不二/談	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内徹と松山 彼は、本当に松山嫌いだったのか?		アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	「心友 洲之内徹を語る」唯たのむ人の心や夏の雨	光田 稔	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内徹と“純粹”ということ	敷村 寛治/談	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内徹とえひめ戦前の洋画壇	矢野 徹志	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内徹三十九歳、志をもちて上京す。		アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	画廊に辿りついた洲之内徹		アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	「徹の塗り残し」の謎を追う	大西 月子	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	スノさんは上出来のふいご	森 堯茂/談	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内徹の「匂い」	窪島 誠一郎	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	ライバルだった画商と顧客 洲之内徹と井部栄治	松岡 義太/談	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内徹 あなたは、一体何者だったのか?	木下 晋/談	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	洲之内晋、兄を語る。	洲之内 晋/談	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	名作点描 洲之内徹ブックガイド(愛媛文学紀行9)	堀内 統義	アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
	愛媛で見られる洲之内徹ゆかりの絵		アトラス	第3巻第4号vol.9	1998.10	
※	5 洲之内徹と故郷 美に憑かれた男(百点スペシャル)		松山百点	vol.191	1996.11	
○	6 見えない洲之内、見るだけの青山 (日本人の目玉 第3回)	福田 和也	新潮	第92巻第12号	1995.12	
○	7 [特集]今こそ知りたい!—洲之内徹絵のある一生		芸術新潮	第539号	1994.11	
	洲之内徹のいた風景		芸術新潮	第539号	1994.11	『洲之内徹 絵のある一生』に収録。
	「スノさん」の松山	池内 紀	芸術新潮	第539号	1994.11	
	漂泊の人と新潟の縁	大倉 宏	芸術新潮	第539号	1994.11	『洲之内徹 絵のある一生』に収録。
	水面に映る風景—洲之内徹の東京	関川 夏央	芸術新潮	第539号	1994.11	『洲之内徹 絵のある一生』に収録。
	スノウチの塗りつぶし—“美術批評”として読む洲之内徹	丹尾 安典	芸術新潮	第539号	1994.11	『洲之内徹 絵のある一生』に収録。
	「気まぐれ美術館」あとさき	山崎 省三	芸術新潮	第539号	1994.11	『洲之内徹 絵のある一生』に収録。
○	8 洲之内コレクション (窓外雨蕭々 3回)	関川 夏央	文学界	第45巻第3号	1991.3	
○	9 再会、追悼 (窓—文学)	勝又 浩	新潮	第86巻第4号	1989.4	
○	10 夜風がささやく	大原 富枝	群像	第43巻第3号	1988.3	

このリストは『気まぐれ美術館 洲之内徹と日本の近代美術』(朝日新聞社 1996年)所収の「洲之内徹文献目録」(後藤洋明/編)を元に作成しました。

※4階えひめ資料室でご利用いただけます。